



一般財団法人 日本財団ボランティアサポートセンター

設立：2017年9月29日

代表者：理事長 渡邊 一利 (笹川スポーツ財団 理事長)

所在地：〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3F

<連絡先>

TEL：03-6229-2615

E-mail: info@volasapo.tokyo



★詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

日本財団ボランティアサポートセンター 公式サイト
<https://www.volasapo.tokyo/>



公開資料については、こちらでご確認いただけます。
<https://www.volasapo.tokyo/about/documents/>



活動報告2020

Open



ボランティアは力だ。

2020年度は、オンラインによる交流会や研修を実施し、延期となった東京2020大会に向けて、ボランティアのモチベーション維持に注力する1年となった。

緊急事態宣言発令 (4/7) 緊急事態宣言解除 (5/25) オリンピック 1年前 パラリンピック 1年前

2020

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

在宅勤務の導入とともに、研修のオンライン化に着手。



Field Cast(大会ボランティア)とCity Cast(都市ボランティア)を対象とした各種オンライン交流会を7月より順次開催。



感染症予防対策を行い、コロナ禍では初めてとなるボランティアのコーディネートを実施。



都市ボランティア感染症予防対策研究会での議論を7つの提言としてまとめ、メディアに発表。



全国のCity Cast(都市ボランティア)がオンラインで学び合う、「みんなの都市ボラ大学」を開講。



「視覚障害者のボランティア参加 実践報告会」をオンラインで開催。翌月には、視覚障害者がボランティアとして活躍するための配慮や工夫をまとめた報告書を公開。

WEB
コンテンツ



動画で楽しく手話を学ぶ「お笑い手話劇場」第1弾として、落語編を公開。



NHKエデュケーショナルとの共同企画で、ボランティア向けオリジナル英会話テキストの配布および音声教材を公開。



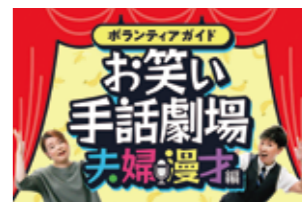
「お笑い手話劇場」第2弾として、男組編を公開。



コロナ禍におけるボランティアの心構えをまとめた冊子や障害当事者の抱える悩みや想いのインタビュー記事を公開。



Airbnbと共同で、ホームステイ情報をまとめた特設ページを公開。



「お笑い手話劇場」第3弾として、夫婦漫才編を公開。



聖火リレーがスタート 緊急事態宣言解除 (3/21)

緊急事態宣言発令 (1/8)

2021

3月

2月

1月

東京2020大会へ

共通研修がオンラインで再開



「Tokyo Volunteer 2020 ボラサポフェス」をオンラインで開催。3千名を超える東京2020大会関連ボランティアが参加し、心をひとつに。



広くボランティアに関心のある方々を対象に、英語や手話など、現場で役立つ知識やスキルをオンラインで学ぶ「ボラサポセミナー2021」を開講。